



アイデア公募による団地再生を実施 ～ 花畑団地（足立区）における新たな取組み ～

高齢化が進む全国の団地で、その再生が大きな課題となっています。UR都市機構では、若手建築家等から広くアイデアを公募し、実際にそのアイデアで団地を再生する取組みをスタートします。

1 目的

昭和30年代から40年代にかけて建設されたUR賃貸住宅は設備の老朽化等課題を抱える一方、ゆったりとした住棟間、緑に囲まれた豊かな空間など、良好な居住環境を有しております。これらの特徴を兼ね備えた優良な賃貸住宅ストックを、現代においてどう活かすかについて、花畑団地27号棟を対象に「UR団地再生デザインコンペ」を開催し、同デザインコンペ最優秀案を基に実際に住棟の再生を図ります。

今回は1棟での再生ですが、同手法が今後の団地再生事業における新たな選択肢となることを目指します。

2 今回の取組み概要

(1) 対象物件

- ・UR都市機構 花畑団地（東京都足立区）27号棟

(2) 提案対象

- ・10戸、3K（46㎡）の内部プラン
- ・色彩等外壁デザイン
- ・周辺の屋外空間活用

(3) 募集期間

平成23年12月1日～平成24年2月27日

(4) コンペの詳細概要

別紙をご参照ください。

また、下記のコンペホームページにて、詳しい内容をお知らせします。

<http://www.japan-architect.co.jp/ur/> (平成23年12月1日開設予定)

※本コンペの実施にあたり、「新建築社」(出版社)の協力を得ております。

花畑団地の風景



花畑団地27号棟(対象住棟)



お問い合わせは下記へお願いします。

本社 団地再生部 団地再生計画チーム

(電話) 045-650-0533

本社 カスタマーコミュニケーション室 報道担当

(電話) 045-650-0887

「UR団地再生デザインコンペ」開催概要

名称	UR団地再生デザインコンペ
登録・作品提出締切	平成24年2月27日
募集テーマ	「団地での新しい生活シーン」
コンペ提案対象	花畑団地（東京都足立区）27号棟及び周辺の屋外空間
応募資格	日本国内において建築の設計・デザイン活動を行っていること。資格は問いませんが、今回の対象物件の実施設計能力があることを前提とし、2次審査では実施を前提とした詳細図等の提出が義務づけられます。応募者はグループ・個人を問いません。
応募図書	A1サイズ（594×841mm）片面横使い1枚に、下記の内容をまとめてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・設計主旨 ・平面図、断面図、立面図など設計主旨を表現する図面 ・その他（パース等、登録番号）
審査委員（敬称略）	西沢立衛（建築家 横浜国立大学大学院Y-G S A教授） 安 昌寿（都市プランナー 日建設計副社長） 田村誠邦（建設コンサルタント アークブレイン主宰） 望月常弥（UR都市機構東日本賃貸住宅本部長）
賞	最優秀賞／1点 100万円 優秀賞／3点 各30万円 佳作／6点 各5万円
審査方法	審査は2段階審査方式で行います。1次審査会で応募案の中から10作品を選出。2次審査会は公開の場で行い、通過した10作品のプレゼンテーション、質疑応答、審査会を経て、最優秀賞、優秀賞、佳作をその場で決定します。
スケジュール	登録・作品提出締切 平成24年2月27日 1次審査結果発表 平成24年3月中旬※ 公開2次審査会 平成24年5月中旬 2次審査結果発表 『新建築』平成24年7月号にて発表※ ※コンペホームページ上で発表を行います

※ 登録、応募、提案における与条件の詳細は下記のコンペホームページに記載されていますので、参照願います。

<http://www.japan-architect.co.jp/ur/>